

平成 29 年度春日市議会報告会（11 月 8 日開催分：白水小学校）参加者との意見交換 概要

※質問及び回答は、要約しています。

質問者 1

質問・要望	回答
<p>図書館とふれあい文化センターの指定管理者が決定したが、ほとんど東京の業者でなぜ福岡の業者がないのでしょうか。</p>	<p>【総務文教委員会 武末委員長】 プロポーザル方式で幅広く公募を募ったが、図書館流通センターの他に手を挙げなかったため図書館流通センターに決定しました。しかし、審査内容では、市民図書館を適切に運営できる基準の点数は出ていました。</p> <p>【地域建設委員会 岩切委員長】 6社のプロポーザルを行った中で総合得点が一番高い業者に決定しました。ふれあい文化センターは専門職が強い分野がありますが、その中でネックになるのは人事異動（専門性の喪失）及び人件費（残業手当）です。指定管理を行うことにより約3千万（年間）の削減ができる見通しです。</p>
<p>指定管理者（図書館）は採算がとれるんですか。民間業者としてはメリットがない。その業者が運営を行えば市民サービスに対してデメリットになるのではと不安があります。</p>	<p>【武末委員長】 民間業者が、図書館運営でどうやって利益をあげるのか、委員会の中でも焦点になりました。特に、人件費をどのように確保するのか。執行部からは、現在雇用している職員については引き続き雇用していくとの回答を受けています。また、「民間事業者の新しいアイデアの創出」、「豊かな人材確保による専門性の向上」、「安定的な図書館運営による更なる市民サービスの向上」の3点が達成できなければ指定管理者を辞めてもらうこととなります。</p>

質問者2

質問・要望	回答
<p>(市民厚生委員会の報告について)</p> <p>非常に頑張っているのはよくわかります。この中で主に取り組んでいる課題の手応えはどうかを知りたい。ただ、項目を挙げるだけでは「絵に描いた餅」となるので、現在の進捗状況を教えていただきたい。</p>	<p>【市民厚生委員会 米丸委員長】</p> <p>総合スポーツセンターの管理運営については、1年半が経過し、たくさんの市民から要望等をいただいています。課題と背景を調べ、それに基づき提案していくのが委員会です。例えば夏のエアコン代など、料金については条例で定めているので、仮に条例を改正するのであれば議会としてどのような提案が必要なのか、考える必要があります。</p> <p>医療費の適正化については、国民健康保険の早期発見、早期治療に取り組む視点で、特定健康検査の受診率を上げること。その中でも特に、糖尿病からくる人工透析も非常に多く、そうならないよう保健指導も併せて受診していただくこと。現段階では微増ではありますが受診率が向上しています。そういった意味から医療費の適正化に努めていきたいと考えています。</p> <p>地域包括ケアシステムについては、本市では1年前倒しをして平成28年度から取り組みを行っています。千葉県柏市への委員会視察では、既にある各種事業を再度整備していくと地域包括ケアシステムは結構できているということをお教えいただきました。例えば、地域サロン会、健康運動の取り組み、社協などの介護予防の取り組みなど事業が始まっていますが、そういった事業や仕組みの整備が概ね整った状況です。今からは、こういった仕組みを市民の方に周知していく段階です。</p> <p>生活困窮者自立支援事業については、生活保護に陥る前の段階、市役所2階の相談窓口にはまずご相談くださいという事業です。本市では生活設計、特に家計簿診断をしています。これには社協も入っています。事業を始めて3年目になり、相談件数も増え成果が出てきています。</p>

	<p>障がい者支援については、障がいをお持ちの方の家族団体から、親亡き後をどうするかが問題という意見が多く出ています。そのために、地域で自立していくための施設が欲しいということで、民間や社会福祉法人などに市が土地を提供するなどしたグループホームの設置、また就労支援の取り組みや賃金を上げるための取り組みなども委員会では考えています。</p> <p>子ども子育て支援については、いきいきプラザに子ども子育て相談センターができ、妊娠期から中学校を卒業するまでの間の一貫した取り組みとして、学校・福祉を一緒にした取り組みを始めている状況で、この相談件数も増えてきました。併せて、本市の待機児童の数が本年4月で74名であると報告を受けています。その中でも3歳未満に対する需要が多くなっています。現在、白水保育園が4月に開園したばかりですが、その次の保育園が必要ではないかということで、総合スポーツセンターの前に民間の保育所が来年の4月に開園予定で、収容員人数は150人を予定しています。更に、大和保育所の建替えも計画中です。</p>
--	--

質問者3

質問・要望	回答
<p>上白水自治会は学校が2校区に跨っています。そのため自治会の行事も2倍になります。限られた人間で運営しているので苦労しみんな疲弊しています。他の自治会で学校が2校区に跨っている自治会はありますか。</p>	<p>【地域建設委員会 岩切委員長】 はっきりした数は把握していないが、いくつかあります。</p>
<p>市から自治会への助成金はどのような配分になっていますか。</p>	<p>【岩切委員長】 配分基準の資料が手元にないため、後日報告します。</p>
<p>災害時の避難所について、上白水地区には公共施設が一つもないことを議員は把握していますか。災害の時、西小学校は下白水南地区であり、西中学校は一の谷地区、昇町地区です。行政が予算の関係で改善ができないのであれば議員から働きかけてほしい。</p>	<p>【岩切委員長】 基本的な考えとして、市が地域で活動している方々をしっかり支援していき、また、各地域にいる議員と連携をとりながら、議会の中でも市に要望できるところは要望していきます。</p>
<p>西小学校は下白水南地区で、白水小学校は白水ヶ丘地区になり、上白水地区は何もなく愛着が湧きません。仮に学校の応援に行った場合でも、上白水地区の者は肩身の狭い思いをしています。そういった状況なので、まちづくり交付金の配分方法の見直しなどの協力をお願いしたい。</p>	<p>【岩切委員長】 委員会の中でしっかり執行部と確認しながら支援体制を充実させてもらえるよう要望していきます。また、数字のことは確認し、改めて報告します。</p>

質問者4

質問・要望	回答
<p>これからの人口推移はどうなっているのか。また、10年ぐらい前に建物の容積率を200%から150%に下げられました。早い話が、固定資産の評価が下がりました。ところが固定資産税は下がりませんでした。もし、将来人口が減るのであれば、人口を増やすことを考える必要があります。元の200%に戻す必要があるのでは。不動産屋がマンションを建てれば入居者が増えます。今から転入してくれる人は若い人たちだろうから人口減のフォローになるのでは。そういったビジョンを持っていますか。</p>	<p>【金堂議長】 議長になる前に、用途地域の見直し、不適格建築物のことについては何十回も議会で質問しました。用途地域を見直してその建物の価値が減りました。要は、200%の容積率が150%になったときに、これを崩して建て直したら、今居住している方の居住権が無くなります。固定資産税の価値が下がるがその見直しはしていません。建物を建て易い状況をつくりながら人口を維持するのが方策ではないかと執行部に話しますが動かないのが現状です。今後も前向きにできるよう考えていきたいと思います。</p>